

■概要

独立に温湿度を制御できる2つの環境試験室を一体化したダブルチャンバー式環境試験室を使用して、ドア等の形状安定性を評価します。2室の境界に試験体を設置して、実際の使用状況を想定した環境、あるいは通常ではありえない過酷な環境を作り出して、製品等の環境試験を行います。また、1室のみを使って環境試験を行うことも可能です。

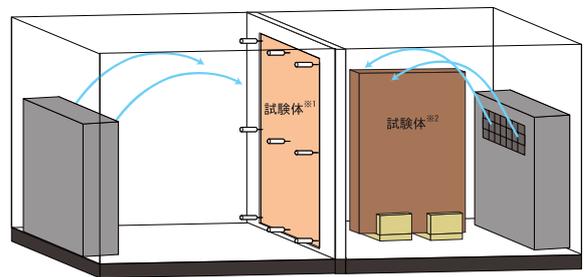
■参考規格

なし（依頼者側で試験条件を決めていただきます。）

■ ダブルチャンバー式環境試験室



■ 試験状況



※1 2室使用の場合

※2 1室使用の場合（境界部は扉でふさがります）
空気の流れを遮らない状態であれば、同時に複数体の試験を行うことができます。

■ ダブルチャンバー式環境試験室の主な仕様

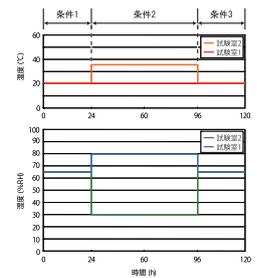
メーカー	日立アプライアンス株式会社
型式	EU-65HH-R
温度範囲	-20~60℃
湿度範囲	25~95%RH(ただし30~50℃において)
内寸法	1室あたり2,400(高さ)×1,170(幅)×1,650(奥行き)mm
境界部の開口寸法	2,300(高さ)×1,200(幅)mm

上記範囲内であれば、基本的にはご希望の条件にて試験を行うことができますが、試験機の性能によりご希望に添えない場合もありますので、事前に担当者までご確認ください。

■ 試験条件例

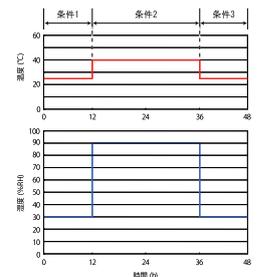
●2室使用の場合

	試験室1	試験室2	試験時間
条件1	温度：20℃ 湿度：65%	温度：20℃ 湿度：65%	24時間
条件2	温度：20℃ 湿度：80%	温度：35℃ 湿度：30%	72時間
条件3	温度：20℃ 湿度：65%	温度：20℃ 湿度：65%	24時間



●1室使用の場合

	試験室1	試験時間
条件1	温度：25℃ 湿度：30%	12時間
条件2	温度：40℃ 湿度：90%	24時間
条件3	温度：25℃ 湿度：30%	12時間



■ 変位計測

簡易計測器および変位計（2室使用のみ）により、試験体の反りや歪みを測定します。測定手法、測定箇所および回数等によって料金は異なります。



変位計（2室使用のみ）